

広報

おおだて

1991年 2月16日号 (No.527)

1 月

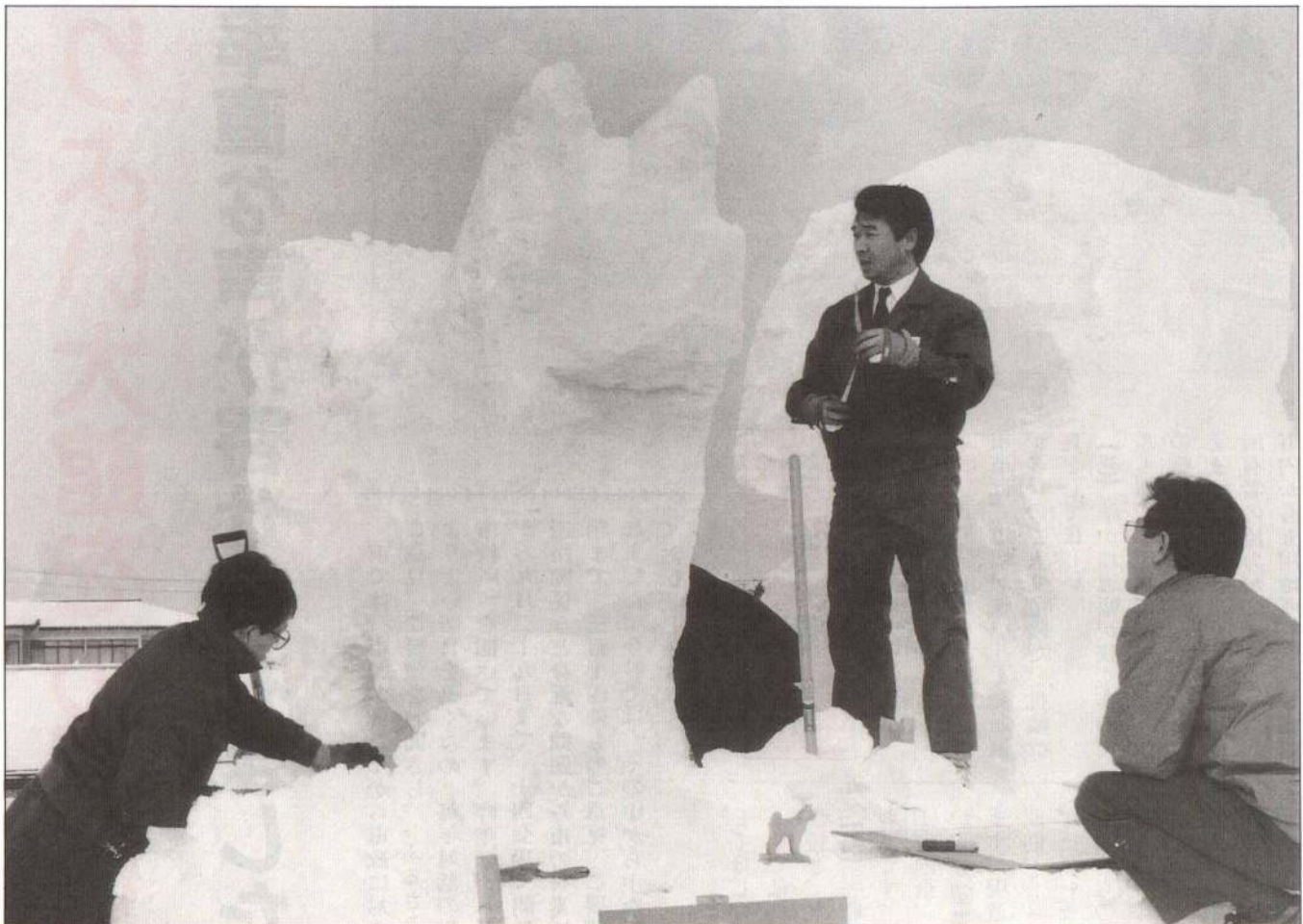
交通事故・件数	27件
傷者	38人
死者	0人
火災・件数	1件
救急・回数	69回

編集と発行

大館市役所総務部企画調整課 ☎49-3111

— 非核・平和宣言都市 —

市の木・秋田杉 市の花・キク



もう少～し けずるが？

アメッコ市の協賛行事として開催された「ハチ公雪像コンクール」。アメッコ市での展示にむけて2月4日から9日まで、25チームが汗と雪にまみれて製作に取り組みました。作業の進め方はチームによって様々でしたが、長木川市民広場に勢ぞろいした雪のハチ公たち、いずれも見事でした。

わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

◇文化・体育情報は ☎43-2211
◇市の各種行事は ☎43-3300

「育てて十五年ぐらいです。挿し木したものなのでなかなか幹が太くなりませんが、松なんかと違って柔らかい木ですから枝ぶりは整えやすいですね。花はつきやすく、枝という枝が花でいっぱいになるんです。」

松岡市郎さん
(桂城)



花歳時記
黄梅

「花の好きな方を募集」——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係（49-3111内線268）へお知らせください。

対話の集い
移動市役所



よりよい大館をめざして

率直な声が寄せられました

市では、市民の皆さんから市政に対する率直なご意見、ご要望をお聞きし、「ふるさと大館」のよりよい明日を築くため、毎年対話の集い「移動市役所」を開いています。昨年は、八月二十二日から九月二十九日まで、十四会場で開催しました。道路関係など身近な問題から市の将来にわたる問題まで、三百十四件ものご意見、ご要望が寄せられました。今号では、その中から主なものについてお伝えします。

建設関係

◇道路関係

【問】 武道館前から古川町への市道は、道幅が狭いうえ交通量が多いので大変危険だ。拡幅改良をしてほしい。

【答】 確かに道幅が狭く車の交差も難しい現状ですので、今後の整備計画に組み入れたいと考えます。拡幅に当たっては用地所有者の協力が必要ですから、町内からも用地所有者へお話し

してほしいと思います。

【問】 私道を市道にするための手続き、基準を教えてください。
【答】 一般的な進め方は次のとおりです。

- (1) 町内会、または地区の代表者から要望書を提出してもらいます。現道敷地と拡幅用地は、原則として無償提供していただいていますので、その土地所有者からの無償提供同意書もできる限り添付してください。
- (2) 市道認定基準、例えば道路幅を四倍以上とれるか、袋小路の場合は車がUターンできる広場がとれるか、などについて現地

市長メモ



No.47

今こそ平和を

このメモが皆さんに届くころは、湾岸戦争から一カ月近くになります。戦争は誠に不幸なことであり、悲劇です。

冷静に考えてみれば、双方が使用している兵器は同じものですし、米ソ関係のデータント化からしても、無用の兵器の消費の場とも言えます。

評論家のつもりではありませんが、金も物も人も出すことは結構です。しかし、「何のために」という目的が明確でなければなりません。その目的とは「平和」以外にはかないのです。とすれば、一方に組して戦勝終吉するのはなく、どうすればこの交戦を止められるかに向かつて最大の努力をすることが、私たちの責務ではないでしょうか。

武力や暴力で紛争を解決することは、平和と民主主義の敵です。民主主義を自負する国々がなぜそれを求めたのでしょうか。平和憲法を持つ日本こそが、今、世界のリーダーシップを発揮する機会なのです。

ふるさと大館

調査をします。
(3) これらのことが解決した後、市議会の市道認定議決を経て市道となります。

【問】小坂インタチェンジの開通に伴い、赤沢と葛原間の道路は、長木地区と十二所地区を結ぶ重要路線となるので、未整備部分を早急に改良整備すべきだ。
【答】赤沢側の林道は整備済みですが、葛原側の市道が未整備となつています。この市道は、現在両側の草刈りや道路の穴埋めをし、通行していただいています。将来的には年次計画にのせて整備したいと考えます。

【問】高規格道大館西道路は、自動車の騒音公害は心配ないか。
【答】住居指定地域の騒音は、昼五十五ホン、夜四十五ホンまでと法律で規制されています。建設省では、住居地域以外であつてもすべてこの範囲内に押さえる



るため、設計の段階で道路をできるだけ住宅から離すなどの対策を講じています。

【問】小坂インタチェンジの開通によって、県道大館十和田湖線（樹海ライン）の交通量が増加すると思う。現状は狭く、交通事故が心配されるので、拡幅改良などを強力に要望すべきだ。
【答】道路の拡幅、歩道の設置等を県に要望していますし、県では現在、橋の拡幅工事を重点的に行つています。これが終了し次第道路の拡幅整備も順次進めていくとしています。また、これとは別に、沿線十二市町村でつくる「国道昇格期成同盟会」では、将来、国の高規格道路として整備するよう国や県に強力に働きかけています。

◇除雪関係

【問】生活道となつている私道は除雪してほしい。
【答】市道除雪が原則ですが、私道であつても生活道路で除雪車が入れば除雪しています。

なお、バス路線や主要幹線道路、通園・通学路など緊急性の高い路線から順次除雪しています。

◇水道関係

【問】上水道の水の濁りが二週間ぐらい続いた。水の管理はどうなつてゐるか。
【答】市民の皆さんに良質の水



を使用していただくため、日夜努力していますが、断水工事や消火栓の放水があつたときなどは、どうしても濁りますし、また、まれに水道管内の水の流速変化などによつても濁ることがありますのでよろしくご理解ご了承願います。

水が濁つたりしたときは水道課へご連絡ください。なお、断水工事を行うときは広報紙等で事前にお知らせします。

農林関係

【問】市民の森に、四季折々の花を植えたり、大人も遊べるような設備があつたりしてもよいと思うがどうか。
【答】平成四年度から三年計画で整備する予定です。市民の皆

さんが一日中憩い、楽しめるよう、自然を生かしながら公園的要素も含めた整備を検討しています。計画の具体化に当たっては、地元の皆さんにご相談したいと考えています。

【問】農道を飛行機滑走路に利用して「フライト農業」を目指してはどうか。
【答】新鮮な作物を消費者へ早く届けることは大切なことです。しかし、農道を利用した飛行場には安全性の問題等、いろいろ難点がありますから、まず「大館能代空港」を実現させ、そこで対応したらどうか考えます。

環境衛生関係

【問】町内のごみ一時預かり所に金網製のごみ入れを設置したいが、市で補助できないか。
【答】生ごみ処理器（コンポスト）購入費補助金、資源ごみ回収運動奨励金は交付していますが、市内に約千二百カ所もあるごみ一時預かり所へのごみ箱設置補助金までは困難です。町内で設置してほしいと思います。

【問】私たちの町内は不在地主が多く、草が伸び放題で不衛生だ。所有者に注意してほしい。
【答】土地所有者の良識の問題です。個人の財産であり、市でどうこうできる問題ではありま

せん。町内で話し合い、皆さんで協力して対応した方がよいと思います。

活性化・観光関係

【問】市内には、若者が魅力を感じて働ける企業が少ない。若者の地元定着を図るためにも、先端技術産業の企業誘致を進めるべきだ。また、誘致した企業は何社で、何人が働いているか。
【答】ご指摘のような職種企業の誘致に力を注いでいく考えです。なお、平成二年四月までに市が誘致した企業は二十社で、そこに働く人は、男一、一七四人、女一、二八六人、計二、三六〇人となつています。



【問】大館(田町)球場敷地をまちな活性化に向け転用できないか。
【答】都市計画施設として決定

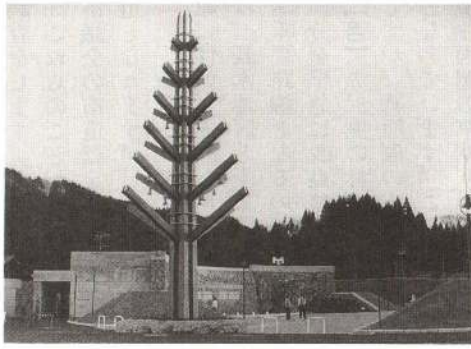
されたもので、他に転用するには国の許可や近隣地への代替地が必要で。しかしその用地の取得は難しく、また、現在各種大会にも多く使用されている球場です。当分は無理です。

問 地域活性化についてどう取り組んでいるか。

答 各施策の中で行政の立場から積極的に取り組んでいます。具体的な行動は市民の皆さんが起こしてほしいと思います。無利子のふるさと資金もありますし、アイデアに富む具体的な案には積極的にお手伝いします。

問 大滝温泉蘇生事業をもう一步進めた計画として、温泉の湯を米作りなどに活用してみたらどうか。

答 湯の使用権杖が満杯に近い状態ですから、米作り等への引湯は困難です。なお、大滝温泉蘇生事業は、周辺の施設等と



関連付けたリゾート化、トータルな活性化というところから進めています。

保健・福祉関係

問 市立総合病院の受け付けは午前七時三十分からだが、午前六時前に行っても多くの人が並んでいる。受付開始時刻をもっと早くすべきだ。

答 以前は午前八時三十分から受け付けていましたが、並んで待つ人が多いので現在の時刻にした経緯があります。今の受付時刻を早めることは可能ですが、そうした場合でも並んで待つ人が出るかと考えられます。これでは際限がありません。

午前十一時までに診療カードを出した患者さんは必ず受診できますから、逆に遅い時間に来るのも待ち時間短縮には一つの方法ではないでしょうか。

問 高齢者人口は今後さらに増え続けていくと思う。市では老人福祉対策、とりわけ老人福祉施設の充実を早急に図っていくべきだ。

答 現在、「老人対策調整推進会議」を設置して、総合的な老人福祉施策を検討しています。これからは在宅福祉サービスに力を入れていきたいと考えます。そのためには、家庭奉仕



員の増員、登録ヘルパーの設置、ショートステイ、デイサービス、入浴サービスの充実などを図っていかねばなりません。福祉の総合的な機能をもつ「総合福祉センター」の建設も計画しています。高齢化社会への取り組みは、市民の皆さんも一緒に考えていただきたい問題です。

問 ハチ公弁当は、どういう人に支給しているか。

答 基本的には、六十五歳以上でひとり暮らしの人、六十五歳以上で二人暮らしの夫婦、それに重度心身障害者など、ケアサービスを受けなければならぬ人で、低所得者(世帯)を対象にしています。弁当は毎月一回、二十日に届けています。このサービス事業は、十年前から大館市社会福祉協議会が「福祉弁当事業」として行っているものですが、平成二年度については、市教育委員会の「やさし

いまちづくり事業」と合同で取り組んでいます。

教育関係

問 成章小学校の移転後、その跡地に企業を誘致すべきだ。

答 住宅と工場の混在になり、工場排水、騒音など生活環境への影響が心配されます。また、地理的に働き手を確保できるかどうかなどの問題もあり、企業誘致は難しいと思います。公民館や保育園の移転、あるいはスポーツ空間としての利用なども含めて、地域に貢献する活用方法を検討したいと考えます。

問 安藤昌益や小林多喜二など、市輩出の偉大な先人をもっと積極的に紹介していくべきだ。

答 「ふるさとセンター」構想の中で歴史民俗資料館等の設置を考え、紹介していきたいと思えます。実現に向けて検討していきます。

問 中央公民館や市民体育館にエアコンを設置してほしい。

答 中央公民館の視聴覚室には設置していますが、他の部屋への設置計画はいまのところありません。代わるものとして扇風機の設置を考えてみたいと思えます。また、市民体育館への設置は構造的に困難ですから、大型体育館の新築計画の中で検

討したいと考えます。

問 長走風穴高山植物群落の有効活用計画は、どうなっているか。

答 植物群落の保護を図りながらも、風穴の神秘を楽しく体験、学習できるように、国道脇の倉庫跡を中心とした整備基本計画を作成中です。できれば、平成三年度から工事に入りたいと考えています。また、その後も芝谷地湿原植物群落などの天然記念物を順次整備していきたいものと思えます。



税関係

問 固定資産税や国民健康保険税は税額が大きく、納期が重複すると期日まで納付できない。納期を見直すべきだ。

答 市税には、市民税、固定資産税・都市計画税、国民健康

保険税、軽自動車税等があります。これらが重ならないようにいろいろな角度から考慮し、設定していますので、現段階での納期変更は困難です。固定資産税と国民健康保険税の重複は、七月納期分一回ですので、計画的に納付していただきたいと思えます。なお、分割納付の方法もありますので、希望される場合は、税務課または保険課へお申し出ください。

【問】国民健康保険税の分割納付は口座振替できないか。
 【答】年四回の法定納期分は口座振替できます。しかし、分割納付分については、納付回数や納付期日が人によってそれぞれ異なることから、現状では金融機関との事務的な手続上困難です。

行政関係

【問】市庁舎は、狭いうえ迷路のようになっている。県下第二の都市にふさわしい庁舎に改装すべきだ。移転も含めて検討してほしい。

【答】庁舎は確かに手狭で、市民の皆さんにご不便をおかけしています。改装等については、平成三年度からスタートする「第三次総合開発計画」に盛り込みたいと考えています。具体的な計画

に当たっては、市民の皆さんのご意見をお聞きしながら進めたいと思えます。

【問】大館能代空港はぜひとも実現しなければならぬ。ただ、飛行機による騒音公害が心配だ。

【答】飛行機の便数や飛行経路にもよりますが、本市までは距離がありますが、さほど影響はないと思えます。しかし、空港近隣地域や離着陸コースの真下に当たる地域へは影響があると考えられます。

【問】国際交流事業による「国連本部訪問等平和旅行団」の目的は何か。

【答】国際社会を理解し行動する市民の育成などを進めるため、総合開発計画の中に「国際交流の推進」を掲げて実施しています。今回はその一環として行うもので、非核・平和宣言都市としての国連を通じた非核・平和の



全世界へのアピール、秋田犬保存会ロサンゼルス支部との交流、カリフォルニアの米作事情の視察等を行うものです。

【問】市役所の土曜閉庁は市民サービスの低下だ。考え直す必要があるのではないか。

【答】労働時間の短縮は、労働者のゆとりある生活などを目指したもので、自治体が先導的立場で普及させていく必要があると考えます。土曜閉庁によって、市民サービスの低下や経費の増加などにならないよう努力していますので、ご理解をいただきたいと思えます。

【問】毎年春と秋に実施している「施設めぐり」を、「観光施設めぐり」として一度実施してみたらどうか。

【答】大変良いご意見だと思えますので、実施する方向で検討します。この「施設めぐり」は、



市民の皆さんに市の各施設の役割などを理解していただくことを目的にスタートし、今年で十六年目になります。今後も継続していきたいと考えています。ぜひ一度ご参加ください。

本年度の対話の集い「移動市役所」に、多くの皆さんのご参加をいただき、ありがとうございました。市では、皆さんから寄せられた貴重なご意見・ご提言をできるだけ市政に反映させたいと考えています。

市民参加の市政を推進するため、来年度も「移動市役所」を開催しますので、多数のご参加をお願いします。

平成2年度 対話の集い「移動市役所」 開催結果表

1. 開催期間 8月22日～9月29日
2. 開催日数 7日間（1日2会場）
3. 開催会場 14会場
4. 市民出席者数 267人（うち女性66人）
1会場平均出席者19人
5. 市当局出席者数 延べ194人
（市長・助役・収入役・教育長を含む）
6. 要望・意見等の数

①建設・水道関係……………	131件(41.7%)
〔うち道路、側溝、除雪関係 69件(52.7%)〕	
②農林関係……………	29件(9.3%)
③環境衛生関係……………	23件(7.3%)
④防災・防犯関係……………	15件(4.8%)
⑤活性化、観光関係……………	20件(6.4%)
⑥保健・福祉関係……………	15件(4.8%)
⑦教育関係……………	45件(14.3%)
⑧財産管理関係……………	6件(1.9%)
⑨税関係……………	7件(2.2%)
⑩行政関係……………	23件(7.3%)
計	314件(100%)

※ ①には、道路の安全施設、国・県道関係も含まれています。

冬の風物詩 ○○○○

アメッコ市

雪国・大館の冬の風物詩「アメッコ市」が、11日、12日の両日、開催されました。160を超えるあめ屋が軒を連ねたメイン会場の大町中央通りは、風邪封じや家内安全などを願ってあめを買い求める人たちで終日にぎわいました。



▶寒さを忘れさせる熱気、若い力が爆発した裸みこし。アメッコ市を盛り上げました。



▲色とりどりのあめがたっくん。どれにしようか、迷っちゃうね。



◀四百年の歴史を感じさせる白ひげ大神とおこりの巡行。おこちゃんもアメッコ市のアイドルですね。

贈らない

求めない

受けとらない



- ① 政治家（候補者、候補者となろうとする者及び現に公職にある者）は、寄付をすると処罰されます。**
- 政治家が選挙区内にある者に対して寄付をすること（政党や親族に対するもの及び政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償は除かれます）は、いかなる名義をもつてするものであっても禁止されており、次のものを除きすべて罰則の対象となります。
- ① 政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀
 - ② 政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典

改正
公職選挙法

政治家の寄付は
罰則をもって禁止

金のかからない政治の実現と選挙の公正を確保するため、「公職選挙法」の一部が改正され、政治家の寄付の禁止規定などが強化されました。この改正公職選挙法は、平成二年二月一日から施行されています。

- （①や②であっても、選挙に關してなされた場合や通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます。）
- なお、政治家以外の者が、政治家名義で寄付をすることも罰則をもって禁止されます。
- *政治教育集会に関する実費の補償のうち、食事や食料の提供は禁止され、罰則の対象となります。
- ② 有権者が、威迫してあるいは政治家を陥れる目的で寄付を求めると処罰されます。
 - ③ 政治家は、年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆のものを除かれます）を出すことが禁じられます。
 - ④ 政治家や後援会が、有料のあいさつ広告を出す処罰されます。
 - ⑤ 後援会が、花輪、香典、祝儀などを出す処罰されます。
- ▽①、②、④及び⑤によつて処罰されずと公民権停止となります。

ドクター通信

22

チック症について

市立総合病院神経精神科部長 安藤嘉朗

精神科の 子どもの治療相談

最近、精神科に対する世間の見方もだいぶ変わり、子どもたちも案外気楽に外来を利用してくれるようになりました。

我々の外来の新患のうち、児童・思春期の患者さんは一五%以上にもなっています。その内容は、小学生では登校拒否症やチック症が多く、そのほかに多動、かん黙症などもみられます。中学生になると登校拒否症が半分以上を占め、高校生年齢では対人恐怖症や思春期やせ症といった病氣も加わります。

チック症について

今回は、子どもによくみられる『チック症』を話題にしたいと思います。

チックとは、一群の筋肉が勝手に素早く動いて、目的のない運動を繰り返すクセの異常をいい、運動性のチックと音声のチ

チックがみられたら

それでは、子どもにチックがみられたらどうしたらよいのかということになりますが、まず知っておいてほしいのは、チックの多くが一時的なものだということですが（過性チック障害）、チックをやめさせようとして、とがめたりすることはかえって緊張を強め逆効果です。チックについては見て見ぬふりをし、子どもに緊張させる状況やストレスがないかどうか考えてみてください。負担を軽減してやるだけで有効な場合があります。

しかし、それでもチックが続く場合があります（慢性のチック障害）。目立たない場合には、あまり神経質にならずにそっと見守ってよいのですが、激しいチックのために日常生活が妨げられたり、自ら悩んで委縮してしまっているような場合には、受診をお勧めします。また、チックと誤っていたものが、受診の結果、てんかんの一種だったということもありますので注意が必要です。

チック症は、子どもたちが自由に自己表現できるような場を与えた心理療法と、家族のカウンセリングとで良くなることもあります。また、症状改善にはいくつかの薬が手助けになります。

吉成家の樅

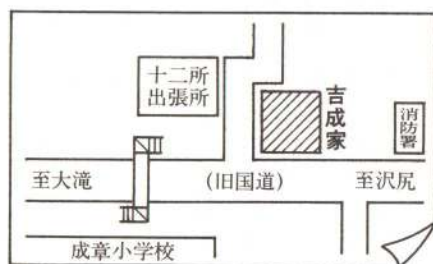
並木・名園・名木 ⑩

守りたい。。。
残したい。。。

○所在・大館市十二所字上城7
○所有者・吉成 尚親氏
○由来・特色

十二所城下町は、元和元年（一六一五）赤坂氏に代わって十二所代官に任ぜられた塩谷義綱氏が、葦の生い茂る湿地帯（現在の十二所町）を埋め立てて造ったもの。待屋敷や町人町の地割りを行い、武士や町民の居室を集めました。その際、十二所給人野内氏が自分の屋敷に植えた樅が、現在の吉成家にある樅だといわれています。この敷地は、野内氏から成章書院へ、そして月居氏へと移りました。明治時代になって月居氏は葛原へ転居し、吉成氏が所有することになりました。この樅の木は推定樹齢約三百五十年、樹高約二十、胸高周囲約四。周囲の樹木に比べてひととき高くそびえ立つ姿は正に地域の象徴的存在であり、三百五十年も前から十二所町を見守ってきた歴史的シンボルです。

成章小学校のすぐ近くにあるため、小学校時代を懐かしんで樅の木を見上げる人も多いうです。地域の人たちには、「吉成のオンコの木」と呼ばれ親しまれています。



樹海ラインに歓迎塔完成



市が東の玄関口樹海ライン沿い小坂町との境界付近に建設を進めていた歓迎塔が完成しました。杉丸太を縦に組んだ台座の上にいろいろを乗せ、串につけたたんぼを焼いている様子をデザインしたもので、高さが8メートル90センチ。台座には歓送迎文が入れられ、いろいろには観光行事日程の案内板がはめ込めるようになっています。(今年度の歓迎塔建設用地は、所有者のご厚意により無償借用です。)

省エネに

協力ください

湾岸戦争が始まったことにより、今後日本への原油供給不足などに伴う市民生活への影響が予想されます。このため市では、「湾岸(中東)戦争市民生活緊急対策室」を設置し、「省エネルギー」の強化を図り、生活物資の便乗値上げなどに対する「苦情相談窓口」を設けるなどの対策を推進することになりました。

皆さんも、ご家庭や職場では次のことなどの省エネに対するご協力をお願いします。
○部屋の暖房温度は、二〇度を超えないようにする。
○電灯やテレビ、コピーなどの事務用機器は、スイッチをこまめに切る。

○通勤、レジャーにでかけるときなどには、鉄道、バス等を利用できるようにし、マイカーの利用をできる限り自粛する。もし、マイカーを使用するときは、経済運転(高速道路での速度はおおむね時速八十キロ)に心掛ける。

湾岸(中東)戦争市民生活緊急対策室(市役所総務課内)
(内線259)

中央公民館

サークル会員募集

- ▽着付け教室
とき・毎週月曜日 10時～12時
- ▽日舞会(日本舞踊)
とき・毎週木曜日 10時～12時
- ▽琴水会(大正琴)
とき・毎月第1・第3水曜日 10時～15時

▽つむぎの会(和裁)

とき・毎週月曜日 10時～15時

▽ホビーサークル(紙粘土)

とき・毎週火曜日 10時～16時

※参加ご希望の方は、例会日に直接会場でお申し込みください。問い合わせ
中央公民館 ☎424369

通信教育で

あなたも高校卒業

秋田東高校通信制課程

入学資格・中学校を卒業した人(今春卒業見込みの人を含む)、または、これと同等以上の学歴を有する人。

募集人員・新入生 300人、
転・編入生 若干名

募集期間・3月1日～30日
NTT大館支店 ファクシミリ

市民の善意

出願書類・入学願書 健康診断書、出身中学校の調査書、写真
申し込み及び問い合わせ
〒010 秋田市中通6-6-36
県立秋田東高校通信制課程
☎0188-3450473

▽福祉事務所扱い
伊藤ハナさん(小館町)

大高尚吾さん(東台6丁目) 2,270円

正札竹村

社会福祉協議会へ 9万1,293円

▽老人ホーム扱い
曲田 寿さん(軽井沢)

誕生菓子(12月、1月)
石井俊六さん(東台4丁目)

山菜塩漬、竹の子缶詰
渡辺節躬さん(御成町1丁目)

みかん、りんご
軽井沢子供会 慰問

葛原保育園 慰問

松木老人クラブ「松寿会」婦人部
みかん、慰問

香風園 クリスマスケーキ
理容組合大館支部 慰問

理容奉仕(12月、1月)

舞扇会 慰問

日本たばこ産業大館営業所 慰問

たばこ

NTT大館支店 ファクシミリ

ご存じですか?

児童扶養手当

特別児童扶養手当

児童扶養手当

離婚や死亡などで父親がいない家庭や、病気またはけがのために体や精神に障害がある父親をもつ家庭で、父親にかわって十八歳未満の子供を養育している人で、市内に居住している人に支給されます。

ただし、公的年金(老齢福祉年金を除く)を受給している場合などは支給されません。

申請に必要なもの

戸籍謄本、住民票謄本、所得証明書、印鑑

特別児童扶養手当

二十歳未満の障害をもつ子供を養育している人に支給されます。ただし、その子供が障害を理由に年金を受給していたり、施設に入所していたりする場合などは支給されません。

申請に必要なもの

戸籍謄本、住民票謄本、所得証明書、印鑑、診断書(用紙)

は福祉事務所にあります。

申請及び問い合わせ

福祉事務所(内線209)

市県民税申告相談日

2月25日からの申告相談日は次のとおりです。日時をご確認のうえ、会場へおいでください。

期 日	相談区域(行政区域町内別)	会場
2/25(月)	午前	中山、沢山、羽立、金谷
	午後	池内、餌釣、萩野台全区
26(火)	午前	川口全区、鳴滝、大道下、赤石沢、横岩
	午後	餅田全区、山田渡、立花全区、西大館、隼人町
27(水)	午前	板子石、卸町 雇用促進住宅(釈迦内)
	午後	向羽立、日景町全区、小釈迦内
28(木)	午前	獅子ヶ森全区、山神台、釈迦内中台、日鉦全区
	午後	長面、長面袋、松木全区
3/1(金)	午前	大通、中通、上通、高館下、松峰、上袋
	午後	商人留、二ツ森、沼館全区、県市営住宅(獅子ヶ森)
2(土)	午前	櫃崎、小袴、大披、出川、高戸谷
	午後	赤石、板沢、下川原
4(月)	午前	上代野、天下町1区・4区、茂内屋敷、籠谷、石測
	午後	芦田子、塞ノ神、小茂内、東二ツ屋、二ツ屋、芋ヶ岱、水沢
5(火)	午前	大茂内、鳳町、天下町2区、宮袋、小雪沢、大明神、新沢
	午後	下代野全区、天下町3区、赤沢、黒沢

片山地区の人は、3月12日中央公民館です。

◇時 間 ・ 午前……9時30分～正午
午後……1時～4時

◇問い合わせ・税務課市民税係(内線232、233)

※この後の日程は次号でお知らせします。

▽2月19日(火)
9時～10時 根下戸新町 日産プリンス
10時20分～11時20分 清水3丁目 東光鉄工
14時～15時20分 釈迦内 東光鉄工
15時40分～16時40分 有浦2丁目 吉田産業
▽2月20日(水)
9時～10時 餅田1丁目 羽後日産モーター

献血にご協力ください



13時～16時50分 正札竹村
▽2月21日(木)
8時40分～9時40分 下代野 大館工芸社
10時～16時 ジャスコ

雇用促進事業団 財形進学融資のご案内

対象者・財形貯蓄をしている勤労者で、高校、短大、大学、専修学校などに進学する人またはその親族(配偶者、6親等以内の血族、3親等以内の姻族)

融資額・進学者1人当たり財形貯蓄残額の5倍以内(10万円以上30万円以内)

国民金融公庫 進学ローンのご案内

対象者・高校、短大、大学、大学院、専修学校などに進学する人の父兄、または勤労学生本人

融資額・進学者1人当たり100万円以内
返済期間・5年以内(修学年限が4年以上の学校の

返済期間・5年以内
利率・年8・58%
申し込み・財形進学融資取り扱
い金融機関
問い合わせ
秋田技能開発センター
☎42-5600

電話級・電信級 アマチュア無線技士試験

とき・4月3日、4日のうち指定された日時

ところ・秋田市文化会館
締め切り・2月25日
申し込み及び問い合わせ
〒980 仙台市青葉区五橋 2-4-2
郵政弘済会五橋ビル
(助)日本無線協会東北支部
☎022-221-4147

場合は6年以内)
利率・年8・3%
受付期限・4月30日
申し込み及び問い合わせ
国民金融公庫大館支店
☎42-3407

市民菜園 入園者募集

手作りの新鮮野菜を食卓へお楽しみませんか。市では有浦と南ヶ丘の「市民菜園」への入園者を募集します。どうぞご利用ください。

▽利用できる人

・市民で農耕地を持たない人
・菜園を適正に管理できる人

▽募集区画

・有浦菜園 91区画
・南ヶ丘菜園 59区画
(1区画は約33平方メートル)

▽入園料・無料

▽申し込み受け付け
とき・3月1日(金)
8時30分～17時

ところ・農林課(市役所2階)

※受付場所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえお申し込みください。なお、両菜園とも区画がうまり次第締め切ります。

▽注意

1世帯1区画です。また、世帯員でない人が代理で申し込みとはできません。



問い合わせ

農林課 農業経営係
(内線294)

大館の歴史散歩

戊辰戦跡を歩く ⑪

大館城回復と戊辰戦士の墓

九月一日、綴子の大館佐賀連合軍本陣では、軍議で川口の南部軍攻撃を翌二日と決定した。綴子出陣は暁丑刻(午前二時)。本道、中須田間道、板沢間道の三手に分かれての出撃である。『大館戊辰戦史』には、この時の張りつめた様子を「是日天気晴れ秋風凜乎として肌膚に泌み、軍容自ら肅然たるを覚ゆ……」と記している。

一方、南部軍総大将榎山佐渡は、小繁山、坊沢、綴子と連戦敗退の雪辱を果たそうと、未明に川口から岩瀬へ軍を進め指揮を執っていた。この日の両軍の兵力はともに千四百。こうして岩瀬会戦の火蓋は切って落とされたのである。

本道勢は米代川岸において苦



戦しながらも、午前中ついに南部軍を退け、岩瀬山を占拠した。中須田間道勢はほとんど交戦なく、川口で本道勢と合流。また、板沢間道勢は板沢での南部軍の昼食時を奇襲し、これを成功させた。川口に結集した連合軍諸隊は、餅田の南部軍を片山まで押し返し、さらに二頭山(二ツ山)の南部軍を破り、その勢いで土飛山に向かった。一方、餅田橋下から舟場付近まで進んだ一隊は、勝坂で南部軍の頑強な抵抗にあい、苦戦をしいられた。

この日の戦鬨で、大館隊は小隊長二人を含む十二人が戦死、重傷十三人。佐賀藩士卒四人が戦死、重傷七人を出したが、決着がつかないまま日没を迎え、休戦となった。

『出羽戦記』は「此合戦は双方一時に押寄せ相掛りたる事なれば、戦勢一層烈しく両軍入り乱れて、野も山も戦場ならざる処なく云々」と戦鬨の激しさを伝えている。佐竹大和は二頭山に陣列を立てて散兵を集合させ、榎山佐渡は大館町はずれ神明堂を本陣として、わずかに十余町を

隔てて対峙した。

翌三日は風雨が強く、両軍の陣容の立て直しとにらみ合いが続いた。四日になり戦線は舟場、片山野下、沼館口、板子石口、松木山上までと拡大、全面的な攻防戦が展開されたが、五日になっても強靱な南部軍を撃破することはできなかった。

連合軍はこの夜、餅田本陣で軍議を開き、総攻撃を六日早朝と決定した。ところが進撃直前、大館町民から思いもかけない通報があった。南部軍は夜のうちに雪沢口へ退却したというのである。このことについては、南部方の資料『秋田藩「討入之日記」』九月五日の条に「敵兵日々多人数ニ相成、味方兵士追々勞れ、外ニ応援之兵も無之、(中

略)玉葉最早明日之合戦ニハ一挺江十七発積リ外ニ無之」とあり、自軍兵士が疲労していたことと、弾薬が著しく不足であったことなどを伝えている。

南部軍退却の報を受けた連合軍は六日、佐竹大和の全隊を最先陣に大館入城を果たした。落城以来十四日目のことであった。しかし、城内外の人家はことごとく焼け落ち、あちこちに藁小屋を建てて雨露をしのいでいる者がいる。大館を回復した喜びとは裏腹に、多くの兵士は戦の悲惨さを感じないではいられなかったであろう。

さて、皆さんは万吉川原地内(現清水五丁目)に戊辰戦士の墓があるのをご存じであろうか。墓の主は岸慶治。九月四日の戦

闘で到れた秋田藩士である。諱は吉季、享年四十歳であった。後年、長男吉祐が記した『岸慶治伝』には、「九月四日片山激戦の際、手提六匁銃、挺衆前進発射、遂為賊兵所襲其背後、接戦被創陣没」とある。しかし、なぜ彼の墓が他の戦没者のように社寺の墓地ではなく、こうして万吉川原にあるのかは不明である。

かつて戦場であったこの地は現在、河川が改修され、公園の整備が進み、当時の情景を思い浮かべることがむずかしいが、墓のある一角だけは、時の流れが止まっているかのように思えるのである。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『小さい宿み～つけた』

藤嶽彰英 著 保育社

時には雑踏をはなれて、落ちついた雰囲気のある宿でこころを和らげるのもいいものである。

宿の主人のこまやかな息づかいがじかに伝わってくるような、そんな小さい宿が満載!



一般書

◇明治の兄妹(早乙女貢)◇海辺の扉(上・下)(宮本輝)◇ジャズ・クレオパトラ(P・ローズ)◇上級グルメへの招待(佐原秋生)◇森の歳時記(河合雅雄)◇イルカの集団自殺(森満保)◇青春デンデケデケデケ(芦原すなお)◇夢の宴(阿刀田高)◇第三の経営(田原総一郎)◇NHK大河ドラマ・ストーリー『太平記』(吉川英治原作)ほか

児童書

◇コウモリのふしぎな世界(前田喜四雄)◇お母さん、笑顔をありがとう!(小川陽子)◇咸臨丸の男たち(砂田弘)ほか

2月のテーマ関連図書コーナー・『方言』

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

2月17日、28日、3月17日